

委員会通信

委員会の行政視察報告

先進自治体の事例を学ぶため、7月と8月に議会運営・総務・経済・文教の各委員会が行政視察を行います。その概要をお知らせします。



視察でいさつをする議会運営委員（大津市）

県宝塚市と滋賀県大津市を視察しました。

宝塚市では、議会基本条例の運用面での課題などについて説明を受けたほか、予算・決算審査特別委員会の審査方法について意見交換を行いました。大津市では、平成25年6月から議会の会期を1年間とする通年議会を実施しており、課題や問題の対応策のほか、議会活性化の取り組みとして、議員の政策立案機能の強化と人材育成をめざし、地元の大学とパートナーシップ協定の締結について説明を受けました。

議会運営委員会 7月23日～24日

議会運営委員会は、兵庫

市では、男鹿みなど市民病院経営健全化計画について説明を受けました。横手市では、子育て情報を「元化したサイト「はぐはぐ」」の運営について伺いました。男鹿市では、高齢者コインバス事業について勉強しました。横手市では、バス等に百円で乗車できる



事業の説明を受ける総務委員（浦添市）

納率の向上や外部委託導入した際の経緯を伺いました。浦添市では、平成21年度より運用開始した市役所内の住民情報等を司る第5次総合行政システムについて説明を受けました。那覇市では、市全体の経営計画である第3次経営改革アクションプランの説明を受けました。

佐賀市では、子供の絵本に特化した本屋「ピピン」の誘致をはじめ中心市街地活性化の取り組みを勉強しました。佐世保市では、ハウステンボス経営再建との再生支援交付金の果たした役割をお聞きしました。大村市では、ボートレースの再生支援交付金の果たした役割をお聞きしました。



事業の説明を受ける経済委員（佐世保市）



事業の説明を受ける文教委員（米沢市）

文教委員会 7月30日～8月1日

南城市では、納税等を促す市民サービスコールセンターを設置しており、単純な納め忘れの解消による収

直方市では、産業振興をめざし策定した中小企業振興条例の内容を勉強しました。

文教委員会は、秋田県秋田市・男鹿市・横手市と山形県米沢市を視察しました。

秋田市では、外出支援のため、市内を運行する路線バス等に百円で乗車できる高齢者コインバス事業について勉強しました。男鹿市では、男鹿みなど市民病院経営健全化計画について説明を受けました。横手市では、男鹿みなど市民病院経営健全化計画について説明を受けました。横手市では、子育て情報を「元化したサイト「はぐはぐ」」の運営について伺いました。男鹿市では、高齢者コインバス事業について勉強しました。横手市では、男鹿みなど市民病院経営健全化計画について説明を受けました。横手市では、子育て情報を「元化したサイト「はぐはぐ」」の運営について伺いました。米

沢市では、地域課題解決のため市民が提案した計画に事業費を交付する「まちづくりプランナー創出事業」について説明を受けました。

